目 次

令和5年度厚生労働科学研究費補助金 (医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス政策研究事業) (課題番号:21KC1003)

精神活性物質の迅速検出法ならびに 有害作用評価法開発に関する研究

I. 令和3~5年度 総合研究報告書 [3年間のまとめ] 舩田正彦(湘南医療大学 薬学部)	 1
Ⅱ. 令和3~5年度 分担研究報告書 [3年間のまとめ]	
研究-1:新規オピオイド化合物の中枢作用とオピオイド受容体作用の関連性 舩田正彦(湘南医療大学 薬学部)	 19
研究-2:危険ドラッグの有害作用予測:構造活性相関に関する解析 栗原正明(湘南医療大学 薬学部)	 24
研究-3:危険ドラッグおよび関連化合物の有害性発現に関わる 標的生体分子系の探索研究 浅沼幹人(岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科)	 29
研究-4:危険ドラッグの生体内挙動とその有害性に関する研究 北市清幸(岐阜薬科大学 薬物動態学研究室)	 37
研究-5:大麻を乱用する少年における新たな大麻関連製品、 危険ドラッグの乱用実態に関する研究 嶋根卓也(国立精神・神経医療研究センター)	 41
Ⅲ. 3年間の研究成果の刊行に関する一覧表	 46